

民主党小沢幹事長の事務所に捜索が入りました。4億円もの出所不明の金。それで土地を購入。「鹿島建設からのヤミ献金か？」と取りざたされています。小沢一郎の先輩、金丸信は1992年に佐川急便からの5億円のヤミ献金が発覚。93年の家宅捜索で金の延べ棒などが見つかっています。その大先輩、田中角栄はロッキードから3億円もの賄賂。彼らは賄賂を貰い、当該大企業に都合の良いように国の政治を変えて来ました。結局は国民の税金を一旦大企業に払って、その一部を自分の所に回す行為＝国民の税金を横領する行為ではありませんか。許せない行為です。

--- ムンバイの街角 ---



この絵は2008年にムンバイ (Mumbai = 昔はイギリスが付けた名前「ボンベイ」と呼ばれていました) に出張した時、ホテルの窓から描いたものです。この出張の直後、Mumbaiの高級ホテルで爆弾テロがあり、色々な方から「大丈夫だったの？」と、聞かれました。しかし、爆弾テロのあったホテルは一泊最低350ドル。私が泊まったホテルの宿泊料は100ドル余り。テロリストの眼中にはないところでしょう。ホテルの前は、絵にあるように、トラックやバス、オートリクシャが行き交う極めて庶民的な大通り。夕方には、バス、トラック、オートリクシャで埋め尽くされて大渋滞になります。その通りに面した、昭和三十年代の日本を思わせるような商店の裏は貧しい庶民の住宅街。家の軒が他の家の軒と触れ合い、道幅は1メートルもありません。ちょっと足を踏み込めません。